

教えて！まちの話題 すみだ見聞録



墨田区長
山本 亨

身近なまちの話題を紹介する「すみだ見聞録」第10弾。それでは早速、今回寄せられた話題を紹介します。

大空の下 朝 第一第二ラジオ体操

業平四丁目南町会では、町会長宅前の道路をお借りして、町会交通部やご通行中の方、車運転の方のご協力の下、ご近所の方、マンションにお住まいの方、ママ友、子どもたち、老若男女が、楽しい会話を交わしながらラジオ体操を行いました。町会では、一日をG・E・T（元気・笑顔・楽しく）に過ごせるよう、健康づくりに努めています。



(業平在住の土倉欣也さんより)

区長から

何をするにしても、健康が第一！
様々な世代の方が楽しく交流しながら健康づくりを行う、大変素晴らしい取組ですね。

小布施へ バイクでがんばれ

葛飾北斎の縁でつながる長野県小布施町へ、北斎の足跡をたどりながらバイクで向かう「北斎ジャーニー」に出発するお二人を、年長組の園児達が見送りました。お手製の旗を手に、精一杯応援。子どもたちのパワーが届いたでしょうか。

(区内在勤の保育士 佐藤明佳さんより)



区長から

皆さんの笑顔と手作りの旗がとても素敵ですね。小布施町への長旅に挑んだお二人も、さぞ元気づけられたことでしょう。

文化の秋に大活躍！

この秋、環境省等が主催する「3R 促進ポスターコンクール」で、区立中川小学校の西村香織さんが小学生高学年の部で優秀賞を、区立竪川中学校の菊地友央さんが中学生の部で最優秀賞を、それぞれ受賞しました。どちらの作品も、構図やデザイン、発想が秀逸で、8700点の中から選ばれました。

おふたりの作品は、「3R 活動推進フォーラム」のホームページに掲載されています。



(区内在勤の今成嘉孝さんより)

区長から

西村さん、菊地さん、受賞おめでとうございます。全国規模のコンクールでの受賞、私も誇りに思います。これからも環境に関心を持ち、地域での活動につなげてください。

災害に油断は禁物

10月15日、雨の中100人を超える参加者が一寺小に集まり、消防署員、消防団員指導のもと、AED・心臓マッサージ・止血処置等を学びました。また、炊き出しのご飯と豚汁を参加者全員でいただきました。



最後に消火隊の放水訓練を実施し、とても有意義な「雨中の防災訓練」をやり遂げました。

(東向島在住の佐藤和正さんより)

区長から

雨の中、100人を超える方が訓練に参加してくださったことは、とても心強いです。今後も、こうした活動を続けて地域力を向上させてください。

家族の話題・まちの話題をお待ちしています！

応募方法等の詳細は、今号4面をご覧ください。

夢

様々な節目を迎えた平成29年

墨田区長

山本 亨



この時期、区内各所でイルミネーションがまちを彩ります。

平成29年もあと1か月。今年は様々な節目を迎えた大変喜ばしい1年でした。区制施行70周年を迎え、9月に記念式典を開催。10月には台東区との姉妹区提携40周年を機に「墨田区・台東区観光分野における連携に関する協定」を締結しました。同じく10月には「すみだトリフォニーホール」が開館20周年を、11月には「すみだ 北斎美術館」が開館1周年を迎えました。

こうした中で、新たな一歩を踏み出すという「節目」を迎えたのが大学誘致です。今年3月に千葉大学と「包括的連携に関する協定」を締結し、旧すみだ中小企業センターを利用した新キャンパスの設置や、日本初となる「デザイン・建築スクール」の開設等について協

議を進めています。これを受けて、「千葉大祭」への墨田区PRブースの出展や、学生による新キャンパス構想の提案など、千葉大学と連携した取組が動き始めました。

今後も同大学と連携した取組を積極的に進め、地域のにぎわい創出や教育の振興等につなげていくとともに、その他の大学との協議にも精力的に取り組んでいきます。

年の瀬に入り、慌ただしくなりますが、まちのあちこちでイルミネーションが楽しめる季節でもあります。地域の皆さんが心を込めて創作された、このイルミネーションのように、来たる年が本区にとって、また区民の皆さんにとりまして輝きに満ちた素晴らしい年になりますことを心から願います。